

自分にあった文献管理ツールを見つけよう！

文献管理ツール比較表



文献管理ツールとは、文献情報を管理するツールのことです。
 文献情報の収集・整理だけでなく、共有機能や参考文献リストの作成機能も備わっており、
 レポートや論文を書くのに役立ちます。
 ツールの種類によって機能が若干異なるので、目的を考え自分に合ったツールを利用しましょう。

〈紹介する文献管理ツール名称と基本機能〉

EndNote basic

- 〈利用タイプ〉
Web（無料）
<https://www.myendnoteweb.com/>
- 〈利用方法〉
学内外のネット環境で利用可。
- 〈同期〉
デスクトップ版、iPad用のEndアプリ（ともに有料）と同期可。
- 〈インターフェース〉
日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、ドイツ語、ポルトガル語、スペイン語

RefWorks

[Summon 導入機関向け無償版]

- 〈利用タイプ〉
Web（鹿大所属者は無料）
<https://refworks.proquest.com/>
- 〈利用方法〉
初回のみまなぶたSearch (<http://kagoshima.summon.serialssolutions.com/>) 経由でユーザー登録が必要。
※kagoshima-u.ac.jp か kadai.jp のドメインのメールアドレスを使用することで学内者と認証。
その後は学内外のネット環境から利用可。
- 〈同期〉なし。
- 〈インターフェース〉
日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、スペイン語

Mendeley

[機関版]

- 〈利用タイプ〉
Web + デスクトップ連動。
<https://www.mendeley.com/>
- 〈利用方法〉
学内ネットワークからアクセスすることで機関版を利用可（下掲参照）。
Web版はネット環境より利用可。
デスクトップ版はPCにインストールして利用（対応OS: Mac, Windows, Linux）。
- 〈同期〉
デスクトップ版、Web版、モバイル版（iOS/Android）と同期可
- 〈インターフェース〉
英語（日本語対応なし）

Zotero

- 〈利用タイプ〉
Web（Internet Explorer は対応していない）
<https://www.zotero.org/>
デスクトップ
- 〈利用方法〉
Web版はネット環境で利用可（Firefox, Google Chrome, Safari）。
デスクトップ版はPCにインストールして利用。
- 〈同期〉
デスクトップ版とWeb版の同期可
- 〈インターフェース〉
日本語、英語ほか多言語に対応
(https://www.zotero.org/support/supported_languages)

■**機関版**■ 学内でアカウントを作成することで、機関版を利用できます。既に無料版でアカウントをお持ちの方は、学内からサインインすると、自動的に機関版を利用できます。本学以外のドメインのメールアドレスでも、機関版を利用できます。



文献データの 取り込み

文献管理ツールでは、様々なデータベースから著者名、書名（論文名、雑誌名）、発行年などの文献データを取り込むことができます。また、PDFなど文献データ以外のものを取り込むことができるツールもあります。

	EndNote basic	RefWorks	Mendeley [機関版]	Zotero
文献データ取込				
ブックマCatalog (鹿大蔵書検索システム)	○	○	○	○
CiNii	○	○	○	○
Scopus	○	○	○	○
その他	○	○	○	○
	「.ris」形式で保存したファイルの取り込みが可能	Save to RefWorksをブラウザにインストール	Web Importerをブラウザにインストール	Zotero Connectorをブラウザにインストール
日本語論文対応	○	○	○	○
その他ファイルの取り込み	書誌データに添付の形で取り込み可能（PDF、図など）	書誌データに添付の形で取り込み可能（PDFなど）	PDF ※PDFから文献データ取り込み可 ※PDFにハイライトやコメント付与	PDF、画像、動画など様々なタイプのファイルが取り込み可能
容量制限	保存可能レコード数 50,000 ファイル保存容量 2GB	250MB	100GB	300MB

〈文献データ取り込み方法の例〉

- ダイレクトエクスポート…データベースから直接文献管理ツールに文献データを取り込むことができる方法です。
- テキストファイルの取り込み…一度データをテキストファイルなどのファイル形式でパソコンに保存したのち、文献管理ツールからインポートするという二つの段階で行う方法です。その際にはそれぞれの文献管理ツールやデータベースに合わせた形式で取り込む必要がありますので注意してください。
- 手動入力…データベースからではなく、文献データを手動で入力することもできます。

文献データと一緒にPDFなどの形で本文も保存しておくことができます。

文献に関する資料を集めておくと、研究テーマについてさらに整理が進みます。



引用文献の作成

収集した文献データをリスト化し、引用文献を作成することができます。Wordへプラグインをインストールすることもできるので、Wordでの引用文献の作成はより簡単に行うことができます。また、文献管理ツールには様々な引用スタイルが存在するので、自分の論文に合わせたスタイルを選択することが可能です。

Wordにプラグインをインストールすることなく、引用文献を作成することができるツールもあります。しかし、プラグインをインストールすることによって、よりスムーズに引用文献の作成が可能です。



EndNote basic

RefWorks

Wordへのインストール

CWYW (Cite While You Write) プラグインをインストール

Write-N-Citeをインストール

このほか、Google Docs用にRef Works Add-onあり

引用スタイルの数

21

4000+

スタイルの編集

個人による編集・追加は不可

個人による編集・追加可能
希望スタイルの依頼可能

Mendeley

Zotero

Wordへのインストール

Wordプラグインをインストール

Word processorプラグインをインストール

引用スタイルの数

5000+

8100+

スタイルの編集

個人による編集・追加可能

個人による編集・追加可能
希望スタイルの依頼可能

引用文献のスタイルは雑誌によって異なります。文献管理ツールでは様々な雑誌に対応させた引用スタイルがありますので、自分の研究分野や論文の提出先に合わせた引用文献の作成が可能です。また、自分に合ったスタイルがない場合、機関管理者へ依頼したり自分で作成したりすることができます。

〈鹿児島大学のサービスを使おう！〉

鹿児島大学に所属しているみなさんは、MendeleyおよびRefWorksの機関向けVer.をご利用いただけます。ご利用いただく際には、指定の方法（P.1参照）でご登録・ご利用ください。

学内のネットワークから接続していただくことで、便利な機能が使えたり、より多くの本文データを入力したりすることができます。学外からでも学内のネット環境をご利用いただくことができるサービスもご紹介します。詳しくは学術情報基盤センターのホームページ（URL:<http://www.cc.kagoshima-u.ac.jp/service/internal/vpn/>）をご覧ください。

共有

共有機能を利用することで、自分の持っている文献データなどを他の人と共有することができます。グループでのレポート作成やゼミでの文献情報共有などに便利な機能となっています。

	EndNote basic	RefWorks	Mendeley [機関版] (プライベートグループの場合)	Zotero
共有可能人数	1000人	無制限	100人 ※100人のプライベートグループを無制限に作成可	無制限
文献データの共有	○	○	○	○
他のファイルの共有	×	×	PDF ※PDFに書き込んだハイライトやコメントも共有可	PDF、画像、動画など ※グループ共有フォルダは、サブフォルダ作成による階層化も可能

研究者同士のつながりが広がる機能です。



〈Mendeley、Zoteroの共有について〉

Mendeley (以下M) やZotero (以下Z) での共有機能は、次のようにわかれています。目的に応じて使い分けることが可能です。

- ・招待されたメンバーのみが閲覧・編集できるもの [Private (M/Z)]
- ・閲覧は誰でもできるが、編集は招待されたメンバーしか行うことができないもの [Invite-only (M) , Public, Closed Membership (Z)]
- ・誰でも閲覧・編集ができるもの [Open (M) /Public, Open Membership (Z)]

〈参考URL〉

このガイドの作成にあたって、それぞれの文献管理ツールについて以下のURLを参考にしました。

文献管理ツールについてさらに詳しく知りたい方は、こちらのURLからそれぞれのツールのガイド等をご覧ください。

EndNote basic	英語: http://clarivate.libguides.com/endnote_training/home 日本語: https://clarivate.jp/wp-content/uploads/2017/10/enw_qrc_jp.pdf http://www.myendnoteweb.com/help/ja/ENW/help.htm
RefWorks	英語: http://proquest.libguides.com/newrefworks/welcome https://knowledge.exlibrisgroup.com/refworks
Mendeley	英語: https://www.mendeley.com/guides 日本語: http://jp.elsevier.com/online-tools/mendeley/users
Zotero	英語: https://www.zotero.org/support/start 日本語: https://www.zotero.org/support/ja/start

ご不明な点などございましたら、お気軽に図書館職員にお尋ねください。



このクイックガイドに関する質問やご意見・ご要望は下記までお願いします。

(2018/05/28現在)

E-mail: joho@lib.kagoshima-u.ac.jp

鹿児島大学附属図書館 情報リテラシー支援室